

ロマン派の巨匠

ブラームスの歌曲

スペシャルリサイタル

2025.

11.22 (土)

14:00開演 (13:30開場)

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席 (税込) 4,000円 当日: 4,500円

Program

■ 愛の歌

わが妃よ、そなたはなんと

Wie bist du, meine Königin

永遠の愛

Von ewiger Liebe

■ 朝とセレナーデの歌

日曜日

Sonntag

セレナーデ

Ständchen

■ ブラームスの名曲

調べのごとく

Wie Melodien zieht es mir

五月の夜

Die Mainacht

■ 少女の歌

少女の罵り

Mädchenfluch

お前の青い瞳

Dein blaues Auge

■ ブラームスの至宝の歌

「四つの厳粛な歌」

Vier ernste Gesänge

ほか

© ZuzannaSpecjal

| バリトン | 奥村晃平

| ピアノ | マリオ・ヘリング
(Mario Häring)

| 語り | 荒川洋子

主催: クラシック名古屋 052-678-5310

後援: 公益社団法人 日本演奏連盟、日本歌曲振興波の会、名古屋音楽学校、名古屋市教育委員会、愛知県立芸術大学音楽学部同窓会、名古屋二期会

プレイガイド

アイ・チケット 0570-00-5310

<https://clanago.com/i-ticket>

芸文プレイガイド 052-972-0430

Baritone

バリトン

奥村 晃平 Kohei Okumura

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院音楽研究科(声楽専攻)修了(石津憲一氏に師事)。同大学大学院オペラ科研修生修了。ウィーンに留学。ウィーン国立音楽大学リート科卒業(ヴェルバ氏に師事)。同大学特別生修了(ハンス・ホッター氏に師事)。ウィーン・シェーンブルン歌劇場「フィガロの結婚」の伯爵役、ブラームスザールにて出演(日本大使館主催)、イタリアのモデナ、ローマにてベルカント唱法を学ぶ(アリーゴ・ポーラ、ゴンザーガ、レンダ、ヴァレンティーニの各氏に師事)。平成13年度、東海地方を代表するバリトン歌手として高く評価され、愛知県芸術文化選奨文化賞を受賞する。日本歌曲コンクール声楽部門第2位、ウィーンでの声楽コンクール第2位、イタリア声楽コンクール入選。オペラ「魔笛」「ドン・ジョバンニ」「宗春」「ちゃんちき」等多数のタイトルロールを演じ、ローマ・マルチェロ野外劇場、あいちトリエンナーレ、名古屋市民芸術祭等のリサイタルは30回以上に及び、音楽現代誌にて「楽しめる舞台と歌を作り上げる貴重な歌手、秀逸な歌手」との評価を得る。シューベルト「冬の旅」「美しき水車小屋の娘」日本歌曲「まほろばの響き」のCDはレコード芸術誌にて高い評価を得ている。愛知県立芸術大学、名古屋音楽大学にて後進の指導を経て、現在、名古屋音楽学校にてベルカント唱法を指導する。名古屋二期会名誉理事長。名古屋音楽学校特別講師、日本演奏連盟会員、新波の会日本歌曲振興会会員。



Piano

ピアノ

マリオ・ヘリング Mario Häring



©ZuzannaSpecial

3歳からピアノのレッスンを受ける。ベルリン芸術大学ユリウス・シュテルン・インスティテュートでファビオ・ビディーニに、ハノーファー国立音楽大学にてカール＝ハインツ・ケマリング及びラルス・フォークトに師事。

2018年には権威あるリーズ国際ピアノコンクールで第2位とヤルタ・メニューイン賞を獲得し、特に注目を集めた。2003年ベルリン交響楽団とベルリンのフィルハーモニーへ登場してオーケストラデビュー、大成功を収めた。巨匠パウル・バドゥラ＝スコダが絶賛したドイツ若手ピアニストの注目株で、これまでにエルブフィルハーモニー・ハンブルク、コンセルトヘボウ、ウィーン・コンツェルトハウス等世界有数の会場、キッシンゲン夏の音楽祭、ルツェルン音楽祭、スタインウェイ国際フェスティバル等著名な音楽祭へ出演している。

カピバラ・ピアノ・クァルテットのメンバーでもあり、2023年の大阪国際室内楽コンクールでは、ピアノ四重奏団として史上初の優勝を果たした。

近年は、ECHOの「ライジング・スターズ」シリーズの一員として、ヨーロッパの主要コンサートホールで定期的に演奏している。

現在、3枚のソロアルバムと5枚の室内楽アルバムをリリース。アルバム『Røta』では、Opus Klassik 2021を受賞するなど活躍の場を広げている。